

ホルムアルデヒド放散等級

F ☆☆☆☆

JIS K 5663

合成樹脂エマルジョンペイント1種
エコフレッシュ艶消し

防火認定材料

NM-8585／不燃
QM-9816／準不燃
RM-9364／難燃



ゼロVOC 多機能型屋内用水性塗料

エコフレッシュシリーズ®

塗料はゼロVOCの時代へ。

- ゼロVOC
- ホルムアルデヒド吸着分解機能※
- 各種官公庁の室内環境指針値に適合
- 汚れを簡単に拭き取れる強靱な架橋塗膜※
- 抗菌・防かび性※

(※エコフレッシュクリーン)



エスケー化研

抗菌・防かび性、ホルムアルデヒド吸着分解機能を持つ 反応硬化形ゼロVOCの超低臭型屋内用水性塗料。

エコフレッシュシリーズの各製品は、
シックハウス症候群やシックスクール症候群の
原因物質として指摘されているVOC
(揮発性有機化合物)をほとんど含んでいない
ゼロVOC、超低臭型水性塗料です。
また、改正建築基準法の
ホルムアルデヒド放散等級はF☆☆☆☆であり、
居室に制限なく使用できます。

エコフレッシュ®

ゼロVOC、超低臭型の屋内
用水性塗料です。隠ぺい性が良
く、作業性に優れることから、
簡単に室内のイメージアップを
図れます。

エコフレッシュクリーン®

抗菌、防かび、ホルムアルデ
ヒドの吸着分解機能を有する反
応硬化形の**ゼロVOC**、超低臭
型屋内用水性塗料です。水性架
橋技術を用いた塗膜は、汚染除
去性に優れるとともに銀系抗菌
剤と光触媒機能により、各種感
染症の原因となる大腸菌や黄色
ブドウ球菌等の各種細菌やかび
に対する優れた抵抗性を示し
ます。

さらに化学建材等から放出さ
れるホルムアルデヒド等の揮発
性有害物質を吸着し、光触媒機
能で分解することによりクリー
ンで快適な室内環境を維持す
ることができます。

特許製品

(特許第3354428号)

公的試験機関による試験結果

試験結果報告書

エスケー化研株式会社 試験 製品 日本塗料工業会
No. 028897-①
報告日: 平成15年 9月17日

品名	エコフレッシュクリーン 艶消し	試験受付日	平成15年 6月24日
製造者名	エスケー化研株式会社	試験採取日	平成 年 月 日
試験項目	成 績	試験場所	送 付
塗膜からのTVOC (トルエン換算値) 放散速度 ($\mu\text{g}/(\text{m}^2 \cdot \text{h})$)		試験数量	塗料 500ml
		試験方法	
		メニチャンパー法による。 組し、測定日は塗膜日から経算し たものである。又、塗膜方法は収縮 率測定の際の仕様に準ずる。	

塗膜からのTVOC (トルエン換算値) 放散速度 ($\mu\text{g}/(\text{m}^2 \cdot \text{h})$)	
1日後	定量下限値以下
3日後	定量下限値以下
7日後	定量下限値以下

塗膜からのTVOC放出量 不検出(定量下限値以下)

(社)日本塗料工業会「塗料の知識」より抜粋

●ゼロVOC塗料 ISO 17895「水系エマルジョン塗料中の揮発性有機化合物(VOC)の測定」による測定検出限界以下の、VOCが0.01%未満の塗料。

特 長

1. ゼロVOC

エコフレッシュ、エコフレッシュクリーンはゼロVOCの人に優しい安全設計の製品です。

2. 超低臭性

塗装中も臭いが気にならず、塗装直後から平常と変わらない快適な環境を維持することができます。

3. 優れた抗菌・防かび性(エコフレッシュクリーン)

銀系抗菌剤と光触媒機能により室内の光によって各種感染症の原因となる細菌やかびに対する優れた抵抗性を示します。

4. ホルムアルデヒド吸着・分解(エコフレッシュクリーン)

化学建材や、家具、壁紙の接着剤等に含まれているホルムアルデヒド等の揮発性有害物質を効率的に吸着し、光触媒機能で安全な物質に分解することにより快適な室内環境を維持します。

5. 汚染防止・優れた拭き取り適性(エコフレッシュクリーン)

水性架橋技術を駆使した塗膜は緻密な構造を持ち、汚れが浸透しにくいことから、汚れの拭き取り性に優れています。

エコフレッシュシリーズ

製品名	一般名称	艶の種類	超低臭	防かび	抗菌	ホルムアルデヒド吸着分解	消臭	汚染除去性
エコフレッシュ	汎用タイプ	艶消し、3分艶、半艶、艶有り	○	○	—	—	—	—
エコフレッシュクリーン	高機能タイプ	艶消し、3分艶、半艶、艶有り	○	○	○	○	○	○

汎用エマルションペイントとの性能比較

	エコフレッシュ	エコフレッシュクリーン	汎用エマルションペイント	備 考
TVOC(総揮発性有機化合物)	0.01%未満	0.01%未満	2~5%	—
臭 気 官 能 試 験	◎	◎	△	塗 装 直 後
臭いセンサー	50	50	550	塗 装 直 後
隠 ぺ い 率	98%	98%	97%	
耐 水 性	○	◎	△	水浸漬1週間

※下塗りに使用するエコフレッシュシーラーもTVOC1%未満の性能を満たす環境配慮型の製品です。

用 途

学校、病院、商業ビル、マンション、住宅、ホテルなどの新旧内装壁面。

適用下地

セメントモルタル、コンクリート、せっこうボード、各種ボード、各種旧塗膜の塗り替え等。

充実した機能性が優れた能力を発揮します。

低臭機能

室内の壁面に塗装後、各試験時間における臭気をセンサーにて測定した。

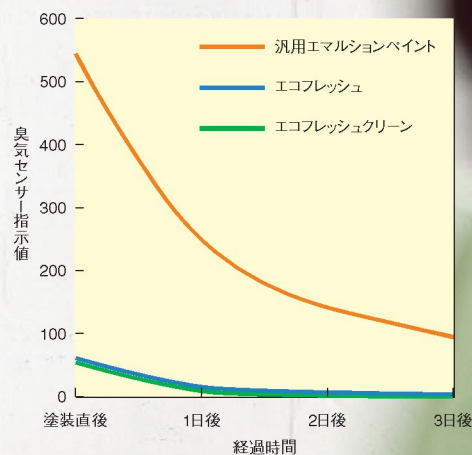


図-1 臭気試験結果

ホルムアルデヒド吸着分解機能

試験片を3Lの、におい袋に入れ、これに20ppmに調整したホルムアルデヒドガスを注入し、経過時間における残存濃度をガス検知管にて測定した。

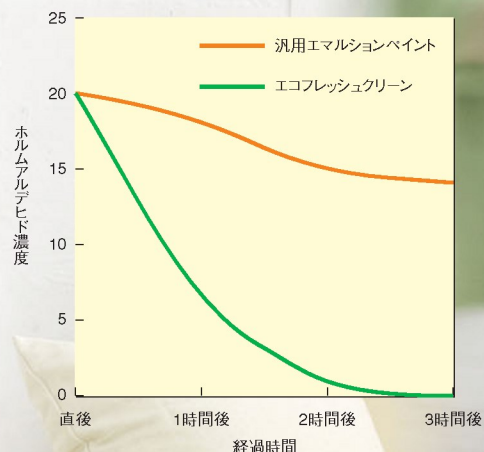
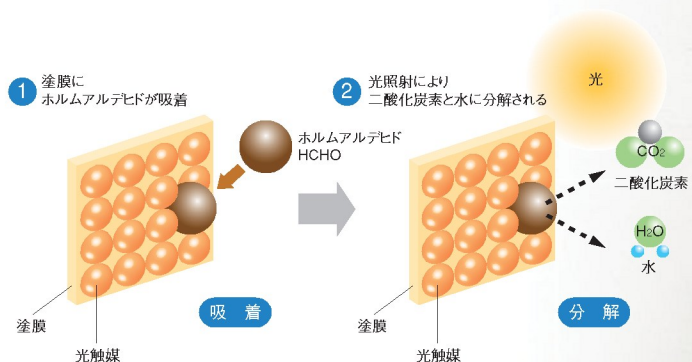
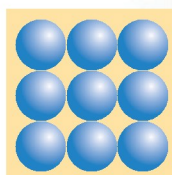
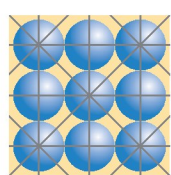


図-2 ホルムアルデヒド吸着試験結果

汚れ拭き取り性

エコフレッシュクリーンの架橋塗膜は、汚れが浸透しにくいことから、汚れ拭き取り性に優れています。



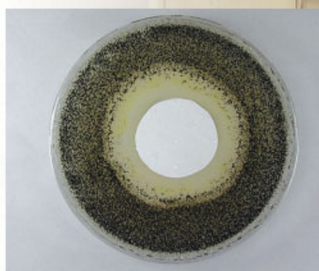
※蛍光ペンで汚した後、ただちに中性洗剤で湿したウエスで拭き取りを行う。

防かび性

様々なかびの発生を抑制します。

効果を示すかびの種類例：

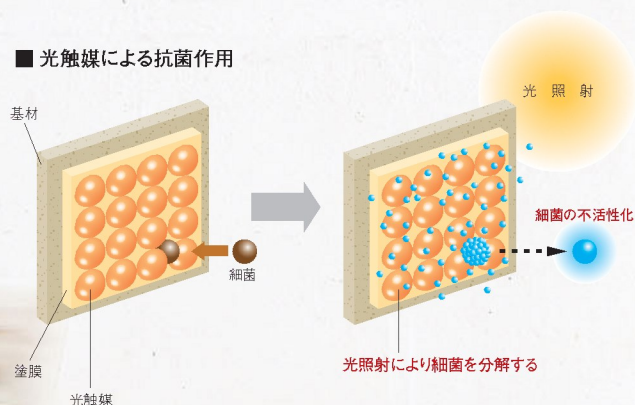
アルタナリア (すすかび)、クラドスポリウム (くろかわかび)、アスペルギルス、オウレオバシディウム、ペニシリウム、グリオクラジウム等



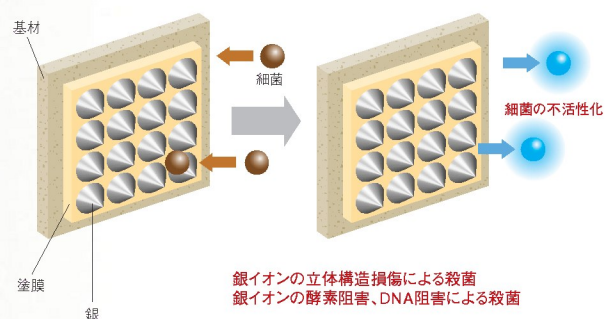
防かび試験結果 ※JIS Z 2911かび抵抗試験方法に準拠

光触媒と銀イオンによる W 抗菌効果。

■ 光触媒による抗菌作用



■ 銀系抗菌剤による抗菌作用



エコフレッシュクリーンは、光が当たる所では光触媒の働きにより、細菌を不活性化します。

さらにエコフレッシュクリーンは銀系抗菌剤の働きにより光の当たらないところでも抗菌機能を示します。

ハロー試験

各菌を摂取した寒天培地に試料を密着させて菌を培養し、試料の周囲に生じる阻止帯（ハロー）の有無による、菌の発育阻止性を評価。

● 評価する試験方法

培地：A. 細菌 SCD 寒天培地

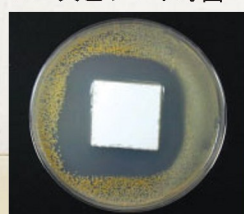
培養条件：A. 細菌 35℃ で 3 日間

B. 酵母 G P 寒天培地

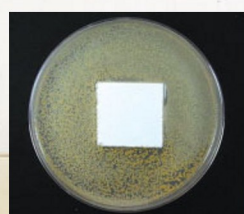
B. 酵母 30℃ で 3 日間

細菌／酵母の種類 （A：細菌、B：酵母）

A. 黄色ブドウ球菌

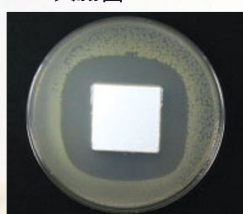


エコフレッシュクリーン

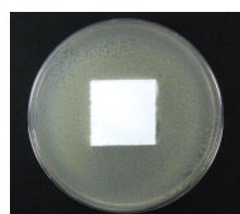


汎用エマルションペイント

A. 大腸菌

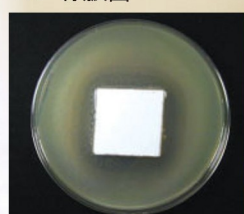


エコフレッシュクリーン

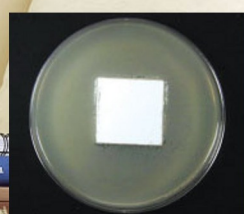


汎用エマルションペイント

A. 緑膿菌

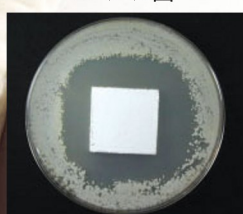


エコフレッシュクリーン

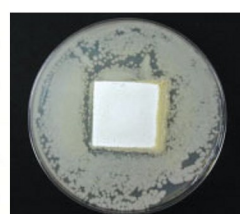


汎用エマルションペイント

B. カンジタ菌



エコフレッシュクリーン



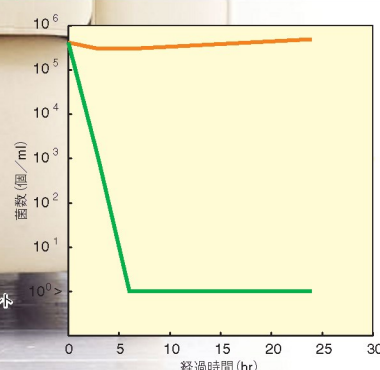
汎用エマルションペイント

抗菌効果（フィルム密着法による抗菌試験）

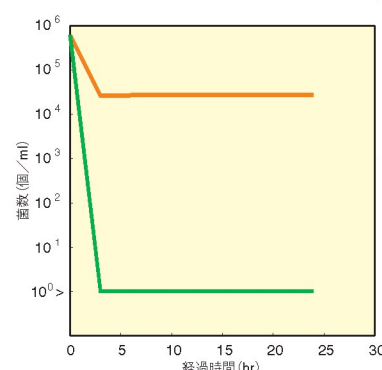
■ 試験方法

試料（5×5cm）に菌液0.5mlを摂取し、その上に滅菌フィルムを被せて菌液を十分接触させ、35℃・相対湿度90%以上で6時間、24時間静置後、フィルムに付着した菌をSCDLP培地10mlで十分に洗い出し、この溶液1ml中の生残菌数を測定。

汎用エマルションペイント
エコフレッシュクリーン



大腸菌



黄色ブドウ球菌

関係省庁ならびに業界の室内環境に関する自主規制に適合する、 内装に最適の製品です。

各種省庁他による指針値への適合状況 厚生労働省

物質名	室内濃度指針値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	エコフレッシュ シリーズ
ホルムアルデヒド	100 (0.08ppm)	配合せず
トルエン	260 (0.07ppm)	配合せず
キシレン	870 (0.2ppm)	配合せず
パラジクロロベンゼン	240 (0.04ppm)	配合せず
エチルベンゼン	3800 (0.88ppm)	配合せず
スチレン(モノマー)	220 (0.05ppm)	配合せず
クロルピリホス	1 (0.07ppb) 小児0.1 (0.007ppb)	配合せず
フタル酸ジ-n- ブキル	220 (0.02ppm)	配合せず
テトラデカン	330 (0.04ppm)	配合せず
フタル酸ジ-2- エチルヘキシル	120 (7.6ppb)	配合せず
ダイアジノン	0.29 (0.02ppb)	配合せず
アセトアルデヒド	48 (0.03ppm)	配合せず
フェノブカルブ	33 (3.8ppb)	配合せず
ノナール	41 (7.0ppb)	配合せず

国土交通省

ホルムアルデヒド放散等級

製品名	等級区分	区分記号	放散量(mg/L)	使用制限	登録団体名
エコフレッシュ	規制対象外	F☆☆☆☆	0.12以下	制限なく使用可	日本塗料工業会
エコフレッシュクリーン	規制対象外	F☆☆☆☆	0.12以下	制限なく使用可	日本塗料工業会

クリーンな室内環境は優れた性能から生まれます。

塗膜性能1

(JIS K 5663 合成樹脂エマルジョンペイント1種による物性結果)

項目	A	B	規定
容器の中での状態	合格	合格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。
塗装作業性	合格	合格	2回塗りで、塗装作業に支障があってはならない。
低温安定性(−5℃)	合格	合格	変質してはならない。
乾燥時間 標準状態	合格	合格	2時間以内
5℃	合格	合格	4時間以内
塗膜の外観	合格	合格	塗膜の外観が正常であるものとする。
隠ぺい率%(白及び淡彩※)	98	98	93以上
耐水性	合格	合格	96時間浸したとき異常がないものとする。
耐アルカリ性	合格	合格	48時間浸したとき異常がないものとする。
耐洗浄性	合格	合格	500回の洗浄の耐えるものとする。
促進耐候性	合格	合格	キセノンランプ240時間照射後、異常がない。
屋外暴露耐候性	合格	合格	12か月の試験で、膨れ、はがれ及び割れがなく、色の変化と白亜化の程度が見本品に比べて大きくないものとする。

※ 淡彩とは白エナメルを主成分として作った塗料の塗膜に現れる灰色・桃色・クリーム色・うすい緑色・水色などのようなうすい色で、明度が6以上9未満のものをいう。

* 上記のように「エコフレッシュ艶消し」及び「エコフレッシュクリーン艶消し」はJIS K 5663 1種の性能を満たしております。

A エコフレッシュ 艶消し

B エコフレッシュクリーン 艶消し

A エコフレッシュ 艶有り

B エコフレッシュクリーン 艶有り

文部科学省

物質名	室内濃度指針値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	エコフレッシュ シリーズ
ホルムアルデヒド	100 (0.08ppm)	配合せず
トルエン	260 (0.07ppm)	配合せず
キシレン	870 (0.2ppm)	配合せず
パラジクロロベンゼン	240 (0.04ppm)	配合せず
エチルベンゼン	3800 (0.88ppm)	配合せず
スチレン(モノマー)	220 (0.05ppm)	配合せず

日本塗料工業会

健康リスクに対する建築用塗料の目標基準 (暫定値)

項目	目標値	エコフレッシュ シリーズ
※芳香族系溶剤	0.10%以下	適合
※TVOC	1.00%以下	適合
アルデヒド類	0.01%以下	適合
重金属(鉛・クロム類)	0.05%以下	適合
発癌物質、生殖毒性物質、 変異原生物質	0.10%以下	適合
感作性物質	0.10%以下	適合

※「芳香族系溶剤」「TVOC」の項目を満たすものは「W1 (エマルジョン塗料、VOC対策品)」に相当します。

塗膜性能2

(JIS K 5660 つや有合成樹脂エマルジョンペイントによる物性結果)

項目	A	B	規定
容器の中での状態	合格	合格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。
低温安定性(−5℃)	合格	合格	変質しないものとする。
塗装作業性	合格	合格	2回塗りで、はけ塗り塗装作業に支障があってはならない。
乾燥時間 標準状態	合格	合格	2時間 以内
5℃	合格	合格	4時間 以内
塗膜の外観	合格	合格	塗膜の外観が正常であるものとする。
隠ぺい率%(白及び淡彩※)	97	97	95 以上
鏡面光沢度	80	81	70 以上
耐水性	合格	合格	96時間浸したとき光沢保持率が80%以上で、塗面に異常がないものとする。
耐アルカリ性	合格	合格	7日間浸したとき光沢保持率が65%以上で、塗面に異常がないものとする。
耐洗浄性	合格	合格	1000回の洗浄に耐えるものとする。
耐湿潤冷熱繰返し性	合格	合格	光沢保持率が80%以上で、湿潤冷熱繰返しに耐えるものとする。
促進耐候性	合格	合格	480時間の試験で光沢保持率が60%以上、白亜化の等級は1以下で、色の変化の程度が見本品に比べて大きくないものとする。
屋外暴露耐候性	合格	合格	12か月の試験で、白亜化の等級は2以下で、割れ・はがれ・膨れ及び穴がなく、色とつやの変化の程度が見本品に比べて大きくないものとする。

* 上記のように「エコフレッシュ艶有り」及び「エコフレッシュクリーン艶有り」はJIS K 5660の性能を満たしております。

【標準施工仕様】

(新築) コンクリート、モルタル、スレート、各種ボード

(20℃、65%RH)

工 程		材 料	調 合 (重量比)	所要量※1 (kg/m ²)	塗回数	間 隔 時 間(hr)			備 考
						工程内	工程間	最終養生	
下 地※2		● 下地はよく乾燥させ、含水率10%以下、pH10以下として下さい。 ● 付着物は完全に除去し、傷、不陸、目違いなどは補修調整して下さい。							—
1	下 塗 り※3	エコフレッシュシーラー	100	0.10~0.13	1	—	2以上	—	● ローラー ● 刷毛 ● エアレススプレーガン 吐出量:600~1000ml/分 /パターン幅:25~30cm
		清 水	0~20	—					
(3)	バテかい研磨※4,5	● 仕上げ用バテを使用し、凹部を中心にへらでバテかいて下さい。 ● P220~240のサンドペーパーでバテかい部を中心に均一に研磨して下さい。							—
3	上 塗 り①※6	エコフレッシュ	100	0.25~0.30	2	2以上	—	24以上	● ローラー ● 刷毛 ● エアレススプレーガン 吐出量:600~1000ml/分 /パターン幅:25~30cm
		清 水	0~15	—					
3'	上 塗 り②※6	エコフレッシュクリーン	100	0.25~0.30	2	2以上	—	24以上	● ローラー ● 刷毛 ● エアレススプレーガン 吐出量:600~1000ml/分 /パターン幅:25~30cm
		清 水	0~15	—					

※1 「所要量」は塗装条件等により異なりますが、被塗装面に付着させる塗料の「標準塗付量」は、エコフレッシュシーラーで0.08~0.10kg/m²、エコフレッシュ、エコフレッシュクリーンで0.22~0.24kg/m²となります。各材料の使用数量などを算出する際には、「所要量」を基準として下さい。

※2 下地の状況に応じて下塗材の選定を行って下さい。詳しくは、最寄りの営業所へお問い合わせ下さい。

※3 エコフレッシュシーラーの清水での希釈率は、刷毛、ローラー塗り時で「0~10%」、スプレー塗り時で「10~20%」となります。

※4 仕上げ用バテは、防かび剤の入らない一般のバテをご使用下さい。

※5 バテかい部が他の面と比べ吸い込み差を生じる恐れがある場合は、バテかい部を中心に下塗材を塗付して下さい。

※6 エコフレッシュ、エコフレッシュクリーンの清水での希釈率は、刷毛、ローラー塗り時で「0~10%」、スプレー塗り時で「10~15%」となります。

【改修仕様】

(20℃、65%RH)

工 程		材 料	調 合 (重量比)	所要量※1 (kg/m ²)	塗回数	間 隔 時 間(hr)			備 考
						工程内	工程間	最終養生	
※2,3,4 下 地		● 旧塗膜に付着している塵、ほこり、汚れなどを除去して下さい。 ● 旧塗膜に脆弱層がある場合は、これを除去後、補修調整して下さい。							—
1	※5 下 塗 り	エコフレッシュシーラー	100	0.10~0.15	1	—	2以上	—	● ローラー ● 刷毛 ● エアレススプレーガン 吐出量:600~1000㎖/分 /パターン幅:25~30cm
		清 水	0~20	—					
2	※6 上 塗 り①	エコフレッシュ	100	0.25~0.30	2	2以上	—	24以上	● ローラー ● 刷毛 ● エアレススプレーガン 吐出量:600~1000㎖/分 /パターン幅:25~30cm
		清 水	0~15	—					
2'	※6 上 塗 り②	エコフレッシュクリーン	100	0.25~0.30	2	2以上	—	24以上	● ローラー ● 刷毛 ● エアレススプレーガン 吐出量:600~1000㎖/分 /パターン幅:25~30cm
		清 水	0~15	—					

※1 「所要量」は塗装条件等により異なりますが、被塗装面に付着させる塗料の「標準塗付量」は、エコフレッシュシーラーで0.08~0.10kg/m²、エコフレッシュ、エコフレッシュクリーンで0.22~0.24kg/m²となります。各材料の使用数量などを算出する際には、「所要量」を基準として下さい。

※2 下地の状況に応じて下塗材の選定を行って下さい。詳しくは、最寄りの営業所へお問い合わせ下さい。

※3 ヤニ・アクが付着している場合は、中性洗剤などで拭き取った後、あらかじめ「SK水性ヤニ止めシーラー (15kg石油缶)」を塗付して下さい。

※4 かびが付着している場合は、「SKKカビ除去剤 #5 (18kgQBテナー・5kgポリ容器)」にて拭き取って下さい。

※5 エコフレッシュシーラーの清水での希釈率は、刷毛、ローラー塗り時で「0~10%」、スプレー塗り時で「10~20%」となります。

※6 エコフレッシュ、エコフレッシュクリーンの清水での希釈率は、刷毛、ローラー塗り時で「0~10%」、スプレー塗り時で「10~15%」となります。

【塩ビクロス改修仕様】

(20℃、65%RH)

工 程		材 料	調 合 (重量比)	所要量※1 (kg/m ²)	塗回数	間 隔 時 間(hr)			備 考
						工程内	工程間	最終養生	
※2,3,4,5 下地調整		● ほこり、油污、落書きなどは事前に中性洗剤などで拭き取って下さい。 ● クロスが剥離している場合は、ボンドで貼り付けたり、類似模様のクロスを貼り付けて補修して下さい。							—
1	下 塗 り	水性ミラクシーラーエコホワイト	既調合	0.10～0.20	1	—	2以上	—	● ローラー ● 刷毛 ● エアレススプレーガン 吐出量:600～1000㎖/分 /パターン幅:25～30cm
2	※6 上 塗 り①	エコフレッシュ	100	0.25～0.30	2	2以上	—	24以上	● ローラー ● 刷毛 ● エアレススプレーガン 吐出量:600～1000㎖/分 /パターン幅:25～30cm
		清 水	0～15	—					
2'	※6 上 塗 り②	エコフレッシュクリーン	100	0.25～0.30	2	2以上	—	24以上	● ローラー ● 刷毛 ● エアレススプレーガン 吐出量:600～1000㎖/分 /パターン幅:25～30cm
		清 水	0～15	—					

※1 「所要量」は塗装条件等により異なりますが、被塗装面に付着させる塗料の「標準塗付量」は、水性ミラクシーラーエコホワイトで0.08~0.10kg/m²、エコフレッシュ、エコフレッシュクリーンで0.22~0.24kg/m²となります。各材料の使用数量などを算出する際には、「所要量」を基準として下さい。

※2 表面加工 (ラミネート) された塩ビクロス下地の場合は、あらかじめ「SK水性ヤニ止めシーラー (15kg石油缶)」を塗付して下さい。

※3 紙壁紙や織物壁紙へは使用しないで下さい。

※4 ヤニ・アクが付着している場合は、中性洗剤などで拭き取った後、あらかじめ「SK水性ヤニ止めシーラー (15kg石油缶)」を塗付して下さい。

※5 かびが付着している場合は、「SKKカビ除去剤 #5 (18kgQBテナー・5kgポリ容器)」にて拭き取って下さい。

※6 エコフレッシュ、エコフレッシュクリーンの清水での希釈率は、刷毛、ローラー塗り時で「0~10%」、スプレー塗り時で「10~15%」となります。

【荷 姿】

- エコフレッシュ (艶消し、3分艶、半艶、艶有り)16kg/石油缶 (標準塗坪: 53~ 64m²/缶) 4kg/石油缶 (標準塗坪:13~16m²/缶)
- エコフレッシュクリーン (艶消し、3分艶、半艶、艶有り)16kg/石油缶 (標準塗坪: 53~ 64m²/缶) 4kg/石油缶 (標準塗坪:13~16m²/缶)
- エコフレッシュシーラー18kg/石油缶 (標準塗坪:138~180m²/缶)
- 水性ミラクシーラーエコホワイト15kg/石油缶 (標準塗坪:115~150m²/缶)

(危険情報と安全対策)

ご使用前には、製品容器に記載の注意事項をよくお読み下さい。また、MSDS (製品安全データシート) もご参照下さい。ご使用の際には、安全管理に注意して作業を行って下さい。

【施工上の注意点】

- 上塗材の希釈率は試験塗りなどにより決定し、それ以降は同一の希釈量で使用して下さい。なお、希釈率は色相及び施工時の気温により変化することがあります。ご了承下さい。
- 気温5℃以下、（湿度85%以上）での施工は原則的に避けて下さい。施工が要求される場合は、採暖及び採暖のための養生により、露点気温度、被塗面温度を5℃以上にして下さい。
- 塗膜の膨れ、はく離、白化、しみの発生につながる場合がありますので、著しく結露が生じるような場所での使用は避けてください。
- 材料は規定の範囲内の希釈を厳守し、電動ミキサーなどを用いて内容物が均一になるよう十分に攪拌して下さい。
- 塗り重ね時間は環境（温度、湿度、換気、風通しやすさ）や膜厚によって変わります。
- 低温又は高湿度時には、乾燥が遅くなりますのでご注意ください。
- 補修塗りの際、仕上がり肌の違いにより、若干の色相差を生じる場合がありますので、部分的に仕上がり性を確認した上で希釈量等を決定して下さい。
- 刷毛で補修塗りを行う際、スプレー塗りやローラー塗りとは仕上がり肌の違いによる若干の色相差を生じることがあります。
- 濃色や原色に近い色彩は、塗膜を強く擦ると色落ちすることがあります。衣類などが触れる可能性のある部位への施工は避けて下さい。
- 上塗りにイエロー、レッド、ブルー、グリーン系など彩度の高い色目を塗装する場合は、隠ぺい性を高めるため、予め隠ぺい性の良い共色を塗装して下さい。
- 最終養生の時間内に結露などがあれば、塗膜の膨れ、はく離、白化、しみの発生につながる場合がありますので、塗装を避けるか強制換気などで表面の水分を除去して下さい。なお、シミが発生した場合は、乾燥後に水拭きなどで除去して下さい。
- シーリング材の上へ施工する場合、シーリング材の種類、材齢により、塗膜が密着しないことや汚染することがあります。詳しくは最寄りの営業所までお問い合わせ下さい。



エスケー化研株式会社

本社 大阪府茨木市中穂3-5-25 ☎072-621-7733

東京支社 東京都新宿区高田馬場1-31-18 ☎03-3204-6601 国際事業本部 ☎072-621-7727

札幌支店 ☎011-784-4000 東京支店 ☎03-3204-6601 名古屋支店 ☎052-561-7712 大阪支店 ☎072-621-7721 福岡支店 ☎092-629-3427

旭川営業所 ☎0166-51-8094 宇都宮営業所 ☎028-633-9721 静岡営業所 ☎054-284-1877 大分支店 ☎072-621-7747 福岡営業所 ☎092-622-5561

青森出張所 ☎017-721-3850 千葉営業所 ☎043-304-0411 浜松出張所 ☎053-462-7021 南大坂営業所 ☎072-253-1910 大分出張所 ☎097-523-2861

盛岡営業所 ☎019-654-8380 埼玉営業所 ☎048-686-2391 三河営業所 ☎0564-28-1614 神戸営業所 ☎078-671-0451 長崎営業所 ☎095-887-0871

仙台営業所 ☎022-259-2431 東京営業所 ☎03-3204-6601 北陸営業所 ☎076-266-1041 姫路出張所 ☎0792-33-7371 熊本営業所 ☎096-367-7271

郡山出張所 ☎024-927-6118 東京支店 ☎03-3204-6602 名古屋営業所 ☎052-561-7712 岡山営業所 ☎086-242-5520 鹿児島営業所 ☎099-284-5321

新潟営業所 ☎025-285-6551 東京開発本部 ☎03-3204-6603 鈴鹿支店 ☎052-561-7712 広島営業所 ☎082-278-4951 宮崎出張所 ☎0985-61-7779

前橋営業所 ☎027-265-4100 岐阜営業所 ☎03-3877-7770 岐阜営業所 ☎058-273-1981 山口営業所 ☎083-924-7575 沖縄営業所 ☎098-862-5041

長野営業所 ☎026-222-2020 三多厚営業所 ☎042-564-5806 三重営業所 ☎059-236-5101 高松営業所 ☎087-865-5411

松本出張所 ☎0263-40-3644 横浜営業所 ☎045-313-3551 京都営業所 ☎075-646-3967 松山出張所 ☎089-968-7240

水戸営業所 ☎029-226-8871 厚木営業所 ☎046-294-3666 大阪営業所 ☎072-621-7722 北九州営業所 ☎093-621-8505

大利根工場・埼玉工場・神奈川工場・名古屋工場・大阪工場・兵庫工場・九州工場

URL <http://www.sk-kaken.co.jp>

特約販売店

(090220.Y-10)